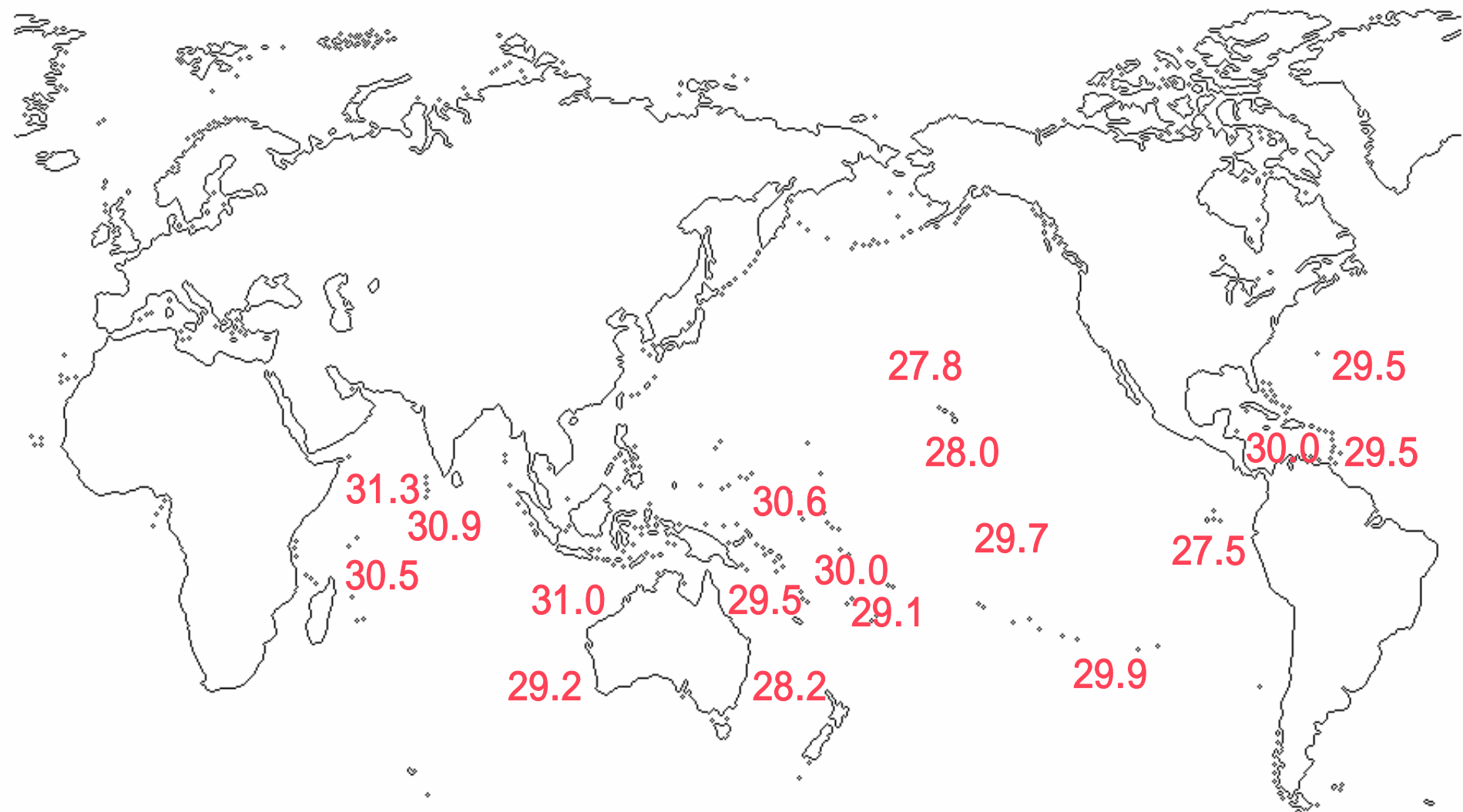


那覇港の水温 (Guldberg, 2000)
平均水温は100年で2.3 上昇



数百歳以上のサンゴ。これが滅びるまま放置するのか

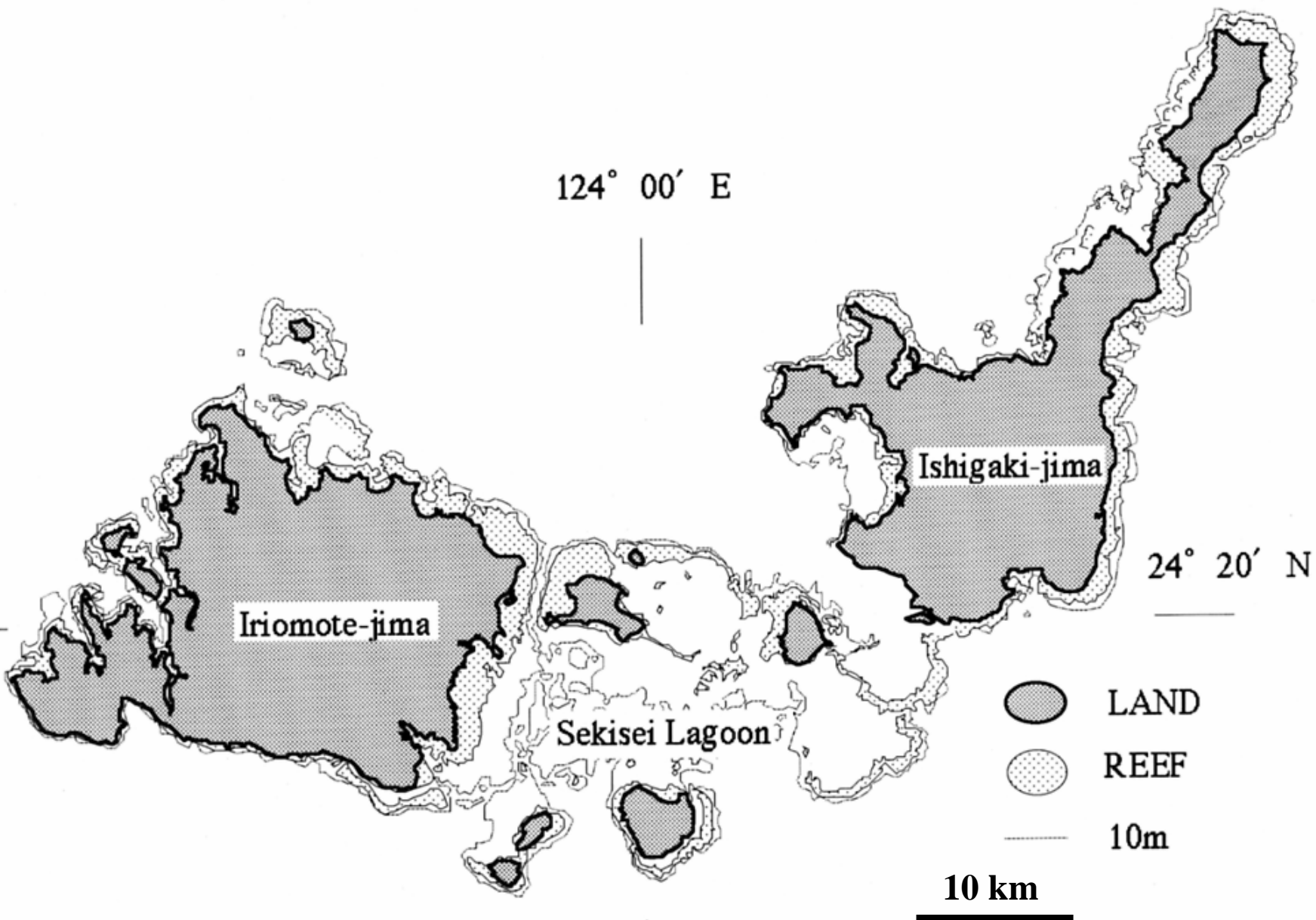


サンゴの白化危険温度 (NOAAホームページを参考に作成)

歴史的事実:サンゴは生息域の水温に適応してきた

可能な対策:稚サンゴの数を増やし絶滅までの時間を稼ぐ

その間にサンゴが高温耐性を得ることを期待



石西礁湖 (25 x 20km)

日本のサンゴは海水温上昇で死滅過程に

Project 1 . 石西礁湖のサンゴ礁再生プログラム (2002年度～)

岡本峰雄 (海洋大)・野島 哲 (九大院理学府臨海)

- ・白化生残約6割 (1998, 2001, 2003)
- ・受精卵・幼生が滞留できる広さ (着生は産卵後3-7日)
- ・自己再生産能力の維持
- ・黒潮流域への幼生供給源

Project 2 . 石西礁湖自然再生事業 (2005年度～)

環境省自然環境局

- ・稚サンゴの大量自然育成と移植
- ・再生産強化海域での集中移植
(10万個/ha単位)
- ・石西礁湖の保全



石西礁湖の位置